

# さくら市 議会だより

令和2年7月10日

No. **62**  
2020年

ちやうど  
いい!  
さくら市



SAKURA  
CITY

《市民すべてが、暮らしやすいと実感できる魅力あふれる「さくら市」を目指して》

## コロナ問題に県内で最も早く対応



新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を設置し、  
集中審議（県内いち早く、5月に開会）

日本にお住まいの、すべての方へ。  
お1人につき

**10万円** 特別定額  
給付金

7月3日現在  
給付状況 98.1%（県内トップクラス）



3密防止の為、タブレットを使い  
web会議を推進（県内初）



さくら市公式チャンネル  
Sakura City Official Channel

みんなで広げよう  
シトラスリボンプロジェクト  
INとちぎ



「ただいま」「おひさし」って言いあえる  
やさしさに包まれる人の輪を  
ここ「とちぎ」から  
わたしたちは  
シトラスリボンINとちぎ  
に参加しています

家庭学習支援の為、市公式YouTubeチャンネルを開設

シトラスリボン

目次



- ◆ 令和2年第2回定例会・第3回臨時会のあらまし .....2~3
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 .....4~5
- ◆ 新型コロナウイルス感染症に対する常任委員会での取り組みについて・議会の動き .....6
- ◆ どうなったんべ あの質問は .....7
- ◆ 市民の声・発行にあたって・次回の定例会（9月議会）の予定 .....8



# 感染予防と経済再生を両立へ

## 第2回 定例会のあらまし

令和2年第2回定例会が5月29日から6月5日まで開催され、令和2年度一般会計補正予算等の議案37議案、追加議案4件、議員案1件を原案どおり可決、同意しました。



### 新型コロナウイルス感染症関連議案

○さくら市後期高齢者医療に関する条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対する傷病手当金に係る申請の受付を行えるようにするための改正

○さくら市国民健康保険税条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症により世帯の主たる生計維持者が死亡、若しくは重篤な傷病を負った場合、または収入が一定程度減少すると見込まれる被保険者に対し保険料の減免ができるようにするための改正

○さくら市国民健康保険条例の一部改正

傷病手当金を支給できるようにするための改正

○さくら市介護保険条例の一部改正

上記の国民健康保険税と同様、介護保険の第1号被保険者に対し保険料の減免ができるようにするための改正

### 令和2年度一般会計補正予算（第4号）

○新型コロナウイルス対策農業者向け緊急支援事業（農業者応援助成金） 上限30万円×50件  
売上前年同月比20%～50%未満の農業者が対象（国の持続化給付金対象にならない方向け）

○新型コロナウイルス緊急支援事業（地元事業者応援助成金） 上限30万円×250件  
売上前年同月比20%～50%未満の事業者が対象（国の持続化給付金対象にならない方向け）

○地元応援クーポン券発行事業（コロナによる売上減の地元商店等を応援する予算）  
1冊5,000円（6,500円分）×20,000冊（3割のプレミアム付き）

○さくら市農産物PR事業（地元の食材を学校給食として提供）  
鮎の甘露煮・鮎めし 2回分



○医療従事者等応援事業（医療従事者に感謝）  
花PR提供（花卉生産農家支援）

○新型インフルエンザ等対策事業（今後のコロナ第2波に備えての予算）  
防護対策キット、N95マスク、高圧蒸気滅菌機購入費用

○防災事業費（災害とコロナ同時発生に備えての予算）  
避難所用間仕切り、簡易ベッド購入費用



○サーマルカメラ購入費用  
固定タイプ18台、ハンディタイプ19台（導入済を含め、固定タイプ21台、ハンディタイプ45台 計66台）

# 更なる支援の拡充

## 第3回 臨時会のあらまし

令和2年第3回臨時会が7月7日に開催され、令和2年度一般会計補正予算等の議案4議案を原案通り可決、承認しました。

### 令和2年度一般会計補正予算（第6号）

（国の第1次補正予算に伴う追加補正）

○保育対策総合支援事業費補助金

・私立保育園等におけるマスク購入等の感染拡大防止対策に係る支援

12施設 1施設 50万円以内

（国の第2次補正予算に伴う追加補正）

○ひとり親世帯臨時特別給付金

・児童扶養手当受給世帯への給付金（公的年金受給等での対象外も含む）  
・家計急変で児童扶養手当対象水準以下に下がった者

1世帯 5万円 第2子以降 1人につき 3万円

・収入が減少した手当受給世帯への給付

1世帯 5万円(全世界帯を想定)



○新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金

・保育所等におけるマスク購入等の感染拡大防止対策に係る支援  
保育園9、認定こども園2、小規模事業所3、認可外保育施設2、学童施設6

1施設 50万円以内



### 専決処分（令和2年度一般会計補正予算（第5号））

全小学生にサマースカーフを配布（熱中症対策用）

議員報酬等の削減等で造成した「新型コロナウイルス感染症対策基金」からの繰入



### さくら市教育委員会教育長の任命同意

○橋本 啓二氏（那須烏山市藤田）

### 人権擁護委員候補者の推薦

○和田 貞夫氏（蒲須坂）

### さくら市農業委員会委員の任命同意

- 石田多美子氏(上河戸)
- 石原 功江氏(狭間田)
- 大谷 伸二氏(鷺宿)
- 加藤 幸治氏(下河戸)
- 小菅 和彦氏(氏家新田)
- 小林 薫氏(長久保)
- 齋藤 敏一氏(押上)
- 関 誠氏(狭間田)
- 手塚智枝子氏(氏家)
- 古澤 一郎氏(松山新田)
- 石塚 良男氏(箱森新田)
- 伊藤 喜章氏(馬場)
- 片岡 純雄氏(金枝)
- 小池 利一氏(喜連川)
- 小林 功氏(上阿久津)
- 小林 義和氏(狭間田)
- 柴山 昇氏(早乙女)
- 千野根友治氏(鷺宿)
- 七久保 勉氏(早乙女)

### 令和2年度補正予算の概要

会計区分	補正額	予算総額
一般会計予算	(第3号)	857万5千円
	(第4号)	5億1,907万2千円
	(第5号)	111万5千円
	(第6号)	5,507万8千円
国民健康保険特別会計予算（第1号）	250万1千円	41億1,828万9千円

# 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

6月1日  
委員 全議員

今回の6月定例会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一般質問を自粛、常任委員会を中止としました。それに代わり「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」を設置し、現下最大の懸案事項である「新型コロナウイルス感染症」問題の集中審議を行いました。

## 委員からの主な質疑内容

### PCR検査関連

**Q PCR検査、抗体検査、抗原検査について。**

**A** PCR検査の市内医療機関での実施は非公表、抗体検査、抗原検査については実施なし。

**Q PCR検査を市民全員に実施することは可能か。**

**A** 医師が必要と判断した場合にのみできるので、全員検査を行うのは難しい。

**Q 地域外来検査センター開設について。**

**A** 塩谷郡市医師会と、塩谷広域で今後地域外来検査センターの設置に向けて動き出した。

### 学校関係

**Q GIGAスクール構想による、タブレット等の整備状況について。**

**A** スケジュールを前倒しし、1,500台分を早急に整備する。また、残り約2,300台分については9月補正で計上し、国への事業申請を行っていく。

**Q 学校の臨時休校における幼稚園、保育園、学童の動きについて。**

**A** 学校と学童保育がお互いに連携、協力したことにより、何とか学童保育の開所を維持できた。

**Q マスク着用は常時行うのか。熱中症対策は。**

**A** 子どもたちのマスクは常時着用を基本としている。しかし、夏場のマスク着用に関しては、気候の状況などから、熱中症などの健康被害を発生する可能性が高いと判断した場合はマスクを外す措置を現場教員の判断で行う。

**Q 新型コロナウイルス感染症における先生方の負担に対するケアについて。**

**A** 教職員に関しては、毎年専門機関を通じストレスチェックを実施しており、今年度もこの6月から順次実施していく予定である。また、市採用の非常勤職員に関しても、働き方をフォローアップする目的で学校を訪問し、教育委員会で働いていく上での不安や悩みをヒアリングする機会をこれから順次設ける予定になっている。

**Q 水道の蛇口をレバー式に換えたらどうか。**

**A** 費用を精査し、財源の確保ができれば対応していきたい。

### 今後の感染予防について

**Q 政府配布のマスク、社会福祉協議会へ寄付後の扱いは。**

**A** 今後については状況を見極め、配布について検討する。時期についても、マスクがいつ配布されるのかによるが周知をして、



配布先等も検討する。

**Q マスク、消毒液、非接触型体温計またはサーマルカメラ整備について。**

**A** 今後もマスクや消毒液の備蓄に努めていく。また、サーマルカメラは本庁舎、第2庁舎、喜連川支所に配置している。ハンディタイプ（非接触型体温計）は、保育園3台、小・中学校10台、体育館2台、公民館2台、ミュージアム1台、図書館2台、保健センター2台、卯の里庁舎1台、温泉施設に3台が配置されている。サーマルカメラは、今後不特定多数の方が利用する施設には設置をしていく予定である。

**Q マスク、消毒液、いつまでに揃えるのか。**

**A** 購入時期を見極め、早急に備蓄していく。

### 今後の支援策

**Q 医療従事者への支援について。**

**A** 今後検討する。

**Q プレミアム付クーポン券のプレミア率について。**

**A** 現在、検討中である。

**Q 生活保護、住宅確保給付金の利用はあるか。**

**A** コロナが原因の生活保護申請はない。住宅確保給付金の相談はあるが、申請はない。

**Q 鮎養殖業者への支援について。**

**A** 学校給食への鮎の甘露煮、鮎めしの提供をさらに数回実施したい。

### その他

**Q 避難所設営におけるコロナ対策は。**

**A** 避難所用間仕切り、段ボールベッド等の購入を行う。

**Q コロナで入院した際の乳幼児を持つ方への支援は。**

**A** 親族等による保護が難しい場合には、保健所や児童相談所が連携し病院や児童相談所での一時保護や児童養護施設での受入れなどを検討する。

**Q コロナの影響によりファミリーサポート事業利用に変化があったか。**

**A** 保育園、幼稚園、学校の休みのときの預かりが増えるなど、コロナの影響があった。

**Q コロナ対策基金について。**

**A** コロナ対策のみに使用する。

**Q サプライチェーン見直しによる国内生産回帰に伴う工業団地の造成について。**

**A** 可能性につき検討する。

**Q 新しい生活様式について。どのように捉えて、どのように対策をし、今後どのように市民に伝えていくか。**

**A** これから研究する。

**Q さくら市の広報について。**

**A** 新聞折り込みは4回、市独自のものを作成し配布した。ホームページに関しては、新型コロナウイルス感染症関連の特設サイトを設けて、市公式SNSで細かく最新情報の発信に努めてきた。



この特別委員会での質疑・要望の多くが、P.3の補正予算に反映されました。

# 新型コロナウイルス感染症に対する各常任委員会での取り組みについて



総務  
常任委員会  
委員長 鈴木 恒充

総務常任委員会では、昨年の台風19号の議会での対応を検証し、災害時に議会、議員はどう行動すべきかをまとめた「さくら市議会業務継続計画（BCP）」、「さくら市議会災害等行動マニュアル」等の作成を進めています。

この度の新型コロナウイルス感染症を受け、想定する災害に新型インフルエンザ等の世界的流行も含めました。

議会として災害時の行動を明確にして、一刻も早い状況把握、復旧・復興に取り組んで参ります。



文教厚生  
常任委員会  
委員長 福田 克之

文教厚生常任委員会では、3月に全国の地方議会に先駆けて新型コロナウイルス感染症に関する意見書を作成し、国、県へ提出しました。

休校中の学校教育現場では、いち早く市公式YouTubeの配信や、タブレット授業がおこなわれ、放課後学童支援員の皆様には午前中からの開設お世話になりました。また、安全安心の面からも市内施設66カ所にサーマルカメラを導入します。

引き続き、最前線のエッセンシャルワーカーの皆様には感謝致しますとともに、感染者等への「いじめ、差別防止」「人権の配慮」「新たな感染の拡大防止」に一同全力で取り組んで参ります。



建設経済  
常任委員会  
委員長 櫻井 秀美

建設経済常任委員会では、4月8日、4月27日、6月3日に所管事務調査を行い、新型コロナウイルス感染症の影響による商工関係の実態について、喜連川商工会、氏家商工会より現状と要望等を受け議会として市政に反映させるよう取り組んでいます。

また、令和元年度の落札状況についての調査をした結果、令和2年度においては新型コロナウイルス感染症による財政状況を鑑み、入札のあり方を提言書としてまとめるなど市政財政削減に取り組んでいます。

今後とも、農工商の発展のため全力で取り組んで参ります。

新型コロナウイルス感染症に対する各常任委員会での取り組みについて・議会の動き

## ● 議会の動き

- 5月
- 11日 議会広報委員会
- 14日 県道蛭田喜連川線改修促進期成同盟会決算監査  
主要地方道大田原氏家線改修促進期成同盟会決算監査
- 21日 議員全員協議会  
議会運営委員会  
議会広報委員会
- 25日 例月現金出納検査
- 29日 第2回定例会開会
- 6月
- 1日 第2回定例会新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 3日 第2回定例会付議事件集中審議
- 5日 議会運営委員会  
議員全員協議会  
第2回定例会閉会
- 17日 観光施設管理協会理事会
- 19日 塩谷市町村議会議長会

- 25日 決算審査  
例月現金出納検査
- 28日 さくら市議会新型コロナウイルス感染症対策会議
- 29日 埼玉県加須市議会正副議長来庁

- 7月
- 7日 議会運営委員会  
議員全員協議会  
第3回臨時会



議員も必ず体温チェックしています。

# どうなったんべ

## あの質問は



議員が行った一般質問は、市政にどのように反映されているのでしょうか。これまでの質問の中から取り上げて、その後の状況をお知らせします。

## 台風19号 災害復旧事業について

令和元年12月 定例会

昨年、本市を襲った台風19号は市内に多大な爪痕を残しました。農作業への影響及び出水期に備えるため、一日も早い復旧・復興が望まれます。一般質問した多くの議員から提案・要望がなされました。

工事内訳：被災箇所48箇所中37箇所が工事発注済み、内17箇所が工事完了。(令和2年5月末現在)



市道 K2018 号 (山の神橋左岸側) 被災時



市道 K2018 号 (山の神橋左岸側) 復旧後



市道 K3055 号 (金枝) 被災時



市道 K3055 号 (金枝) 復旧後



水辺公園被災時



水辺公園復旧後

どうなったんべあの質問は



# 大人の責任

# 市民の声



ふくだ あつこ  
**福田 敦子** (上阿久津)

地震や風水害などここ数年、私たちは、千年に一度とか、経験したことのないとかいう災害と闘ってきました。今回の、新型コロナウイルス感染防止では、さらに想像もしえない世界的

事態に見舞われました。突然の休校や休業要請、外出自粛など、当たり前だった生活や人生が直撃されました。国や県・市町村で、有事の際、どのような議論がされ物事が決定するのか、私たちはそのプロセスを知ることにはできません。教育や医療・介護・福祉や飲食店等々、それぞれの事業者がどんな困難をかかえているのか、ひとりひとりの市民が困っていることはないのか、現場の声を届ける手段があるとしたなら、それは市議会議員の皆さんの双肩にかかっているのではないかと思います。どうしても縦割りの行政にあって、横串を通し、一体感をもって事態を乗り越えるために、その横串の役割こそ市議会議員にあるのではないかと思いますのです。

まさに地方の時代です。まさに有事です。選挙で市民から選ばれた議員のみなさんの、市民の声の代弁者としての活躍を期待しています。



上阿久津台から臨む日光禪山

## お知らせ

例年8月に実施しています、「議会報告会」は新型コロナウイルス感染防止の観点から延期となりました。

次回 **9月定例会予定**  
**9月1日(火)~**  
**9月18日(金)**

◎正式な日程は、後日開催する議会運営委員会にて決定いたします。

- 議員年金は平成23年6月1日をもって廃止されました。
- 政務活動費はさくら市議会には支給されておられません。

## 発行にあたって

今定例会においては一般質問が自粛されましたが、その代わりに「新型コロナウイルス感染症特別委員会」を立ち上げ議論を深めました。執行部と議会がそれぞれの役割の中で協力し、スピーディーに施策を展開していく上での一歩になったと思います。緊急事態にこそ議会としての資質が問われることを痛感した今定例会。しかし事態は終息していません。少しでも市民の皆様へ支援が届くよう、今後も尽力していく所存です。

## 令和2年度の熱中症予防行動

環境省  
厚生労働省  
令和2年5月

### 「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

#### 1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する

#### 3 こまめに水分補給しましょう

- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

#### 2 適宜マスクをはずしましょう

- ・気温・湿度の高い中でマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

#### 4 日頃から健康管理をしましょう

- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅静養

#### 5 暑さに備えた体作りをしましょう

- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密（密集、密接、密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。